

福祉施設・事業所での「中学生の職場体験」受入れ 25のチェックポイント ～職場体験で、「福祉の魅力」をつかむ～

これは、福祉施設・事業所での「中学生の職場体験」を、受入れ施設・事業所と中学生双方にとって、さらに充実したものにするためのチェックシートです。利用者の方と関わる体験はもちろん重要ですが、学習や職員との関わりなどの機会もバランス良く設けることで、より良い体験につながります。

施設・事業所全体で、中学生に福祉の魅力を伝える職場体験が提供できるためのヒントとして、25のポイントをあげました。職場体験の事前の準備や事後の振り返りの際の確認に、以下の項目をご参照ください。

1 職場体験の前に（準備として）

1	事前に、学校から職場体験のねらいや生徒が学びたいことの説明を受けている	<input type="checkbox"/>
2	「中学生は緊張して来る」など、中学生の心情を想定している	<input type="checkbox"/>
3	職場体験の事前準備会（オリエンテーション）の内容を職場で共有している	<input type="checkbox"/>
4	職場体験の受入れ期間中の体験内容を職場で共有している	<input type="checkbox"/>
5	受入れ担当者と現場担当者は、体験の目的を共有している	<input type="checkbox"/>
6	中学生に対する個人情報の取り扱いや安全面について職場で共有している	<input type="checkbox"/>
7	福祉の仕事や魅力について、中学生に考えさせるような機会を用意している	<input type="checkbox"/>
8	職場体験では、可能な限り多くの作業や活動が体験できるように用意している	<input type="checkbox"/>
9	中学生が体験を通じ興味・関心を持ったり、楽しいと感じる工夫をしたプログラムを用意している	<input type="checkbox"/>
10	昼休みなどに、中学生だけで過ごせる時間も設けるよう用意している	<input type="checkbox"/>

2 職場体験受入れ期間中

11	中学生に体験中、気づいたことがあるか、また困ったことはないかなど、聞いている	<input type="checkbox"/>
12	職員から「この仕事に就いた理由」を伝える機会がある	<input type="checkbox"/>
13	職員から「この仕事のやりがい」を伝える機会がある	<input type="checkbox"/>
14	職員から、苦労も含め「福祉の魅力」を伝える機会がある	<input type="checkbox"/>
15	職員から、中学生が福祉の分野に興味関心を持てるような前向きな声かけをしている	<input type="checkbox"/>
16	担当者が、中学生と関わる中で「楽しい」「やりがいや学ぶことがある」と感じている	<input type="checkbox"/>
17	期間中、職場体験の受入れ記録を作成している	<input type="checkbox"/>
18	体験中や体験後に、中学生が参加できる催しを紹介している	<input type="checkbox"/>
19	体験後でも、中学生からの質問等に応じたり、福祉分野の情報提供をしたりすると伝えている	<input type="checkbox"/>

3 職場体験の後に

20	体験後に送られてくる中学生の感想などを全体で共有している	<input type="checkbox"/>
21	記録を職場で共有するなどし、明らかになった課題について検討したり、改善したりしている	<input type="checkbox"/>
22	施設の行事や、中学生が参加できる具体的なボランティア活動などの情報を発信している	<input type="checkbox"/>
23	日頃から学校や学校運営協議会などの関係団体・組織に対し、たよりの送付やイベントの案内、福祉教育での協力などの働きかけをしている	<input type="checkbox"/>
24	地域内の福祉施設や同種別の他施設と、職場体験受入れに関する情報を交換している	<input type="checkbox"/>

4 そのほか

25	『私たちが中学生に伝えたい福祉の魅力～福祉施設における中学生の職場体験 受入れハンドブック～』や付属のワークシートを活用している	<input type="checkbox"/>
----	--	--------------------------

*本シートは、「中学生の職場体験」の受入れを行う福祉施設・事業所での振り返りをヒントに作成しました。